



令和7年度 小合中学校教育ビジョン

教育目標：自主 協力 創造

重点目標：自己管理能力の育成



目指す生徒像

- すすんでものごとを学び 努力する生徒（自主）
- 責任を重んじ 協力する生徒（協力）
- 向上意欲をもち 工夫する生徒（創造）

目指す学校像

- 地域に信頼され、地域と共に歩む学校
- 誰もが安心安全に過ごすことのできる学校

学校・教職員の構え

- (1) 指導と評価の一体化により、目指す資質・能力を育成する授業を行う。
- (2) 保護者・地域と連携し、一体となって生徒の学びを支援する。
- (3) 学校だより、学年だより、ホームページなどで積極的に情報を発信する。



実践事項

生きてはたらく学力の育成

- 「何を・なぜ学ぶか」を実感できる授業づくり
 - ・必然性を感じて学ぶ授業を進めます。
 - ・学び合う場面を意図的に設定して授業を進めます。
 - ・学習のツールとしてICT活用を進めます。
- 個に応じた学習支援
 - ・生徒一人一人に合った支援を行います。

豊かな心の育成

- 認め合い、支え合い、高め合う集団づくり
 - ・一人一人が人権感覚を磨き、差別やいじめを絶対に許さない学校であり続けます。
 - ・特別活動（学級活動・生徒会活動）を活性化し、生徒による自治活動を促進します。
- いじめ、不登校の解消に向けた取組
 - ・思いやりのある心でお互いを尊重する豊かな心を育成します。
 - ・保護者、地域、関係機関との連携を密に行います。

健康・安全 体力の維持増進

- 感染症対策の励行による、安心で安全な学校の維持
 - ・家庭との連携による健康指導を行います。
- 体力の向上を目指した教育活動の推進
 - ・体育の授業を中核に体力の向上を図ります。
 - ・課外活動（部活動）、特別活動（学校行事）の充実に努めます。

地域・社会に貢献する実践力の育成

- 総合的な学習の時間を中核に、自己の生き方を考え、実践できる意欲や能力を育てます。

一人一人を伸ばす特別支援教育の推進

- 特別な配慮が必要な生徒の実態を十分に把握し、一人一人に合った支援を行います。

共に歩む地域の方々

地域と目指す生徒像を共有し、共に生徒の健全育成を推進します。

- ◎学校運営協議会
- 小合地域コミュニティ協議会
- 小合地区民生委員児童委員協議会
- 小合中学校同窓会
- 新潟薬科大学
- 小合地区自治会・町内会
- 小合ブロック青少年健全育成会